

年金アクチュアリーから 生保フィールドへ、 そして再保険分野への挑戦

2025.11.21

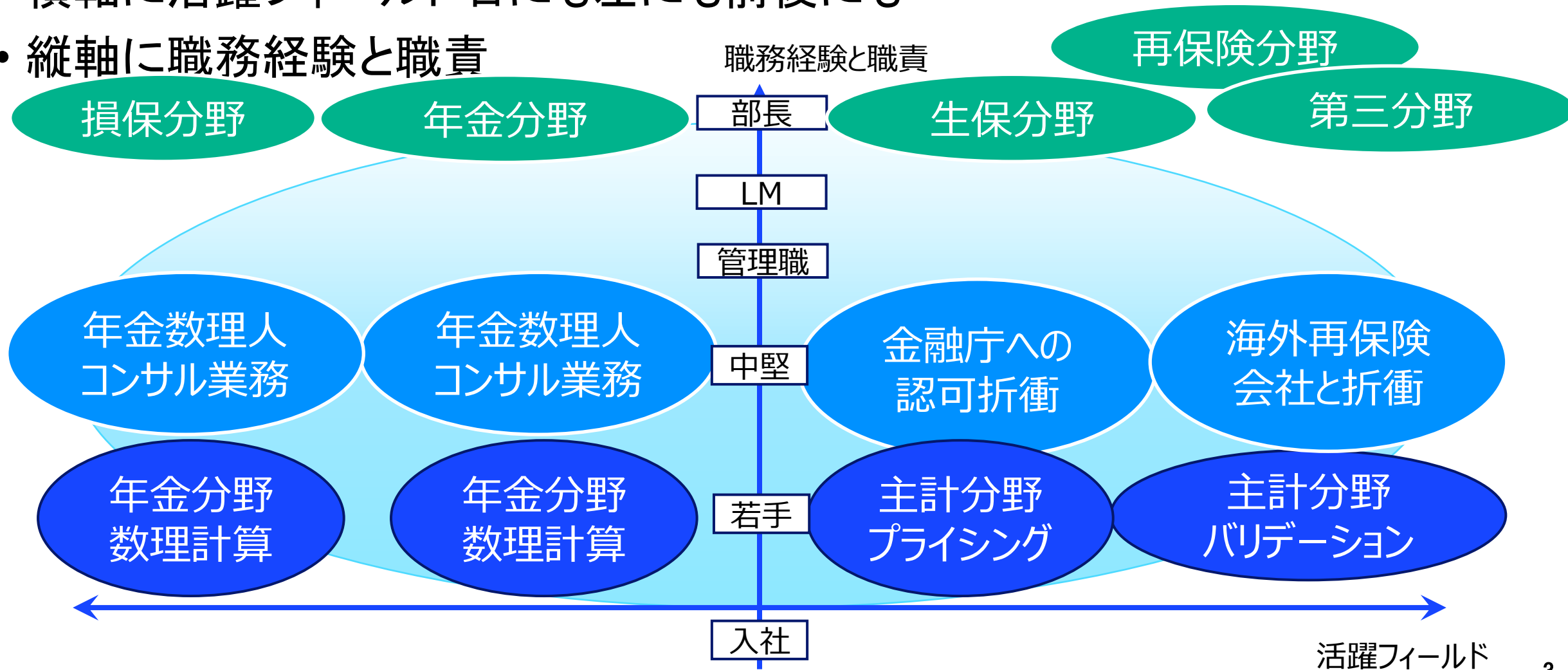
Daiichi Life Group, Inc.

- イントロダクション
 - はじめに～自己紹介
- キャリアパスの深化
 - 活躍フィールドの深化
 - 組織と人生におけるキャリアの深化
 - 社会・市場環境の変化と深化
- アクチュアリーの魅力
 - 環境は変化するものであり、わくわくすること
 - 質疑応答

Introduction

Introduction ~ キャリアパスの深化

- 横軸に活躍フィールド右にも左にも前後にも
- 縦軸に職務経験と職責



キャリアパスの深化

1. 活躍フィールドの深化

- 年金アクチュアリー
- 生保分野へ転身～商品数理にはじまり、主計部門における財務管理を担当
- そして再保険分野への挑戦

2. 組織と人生におけるキャリアの深化

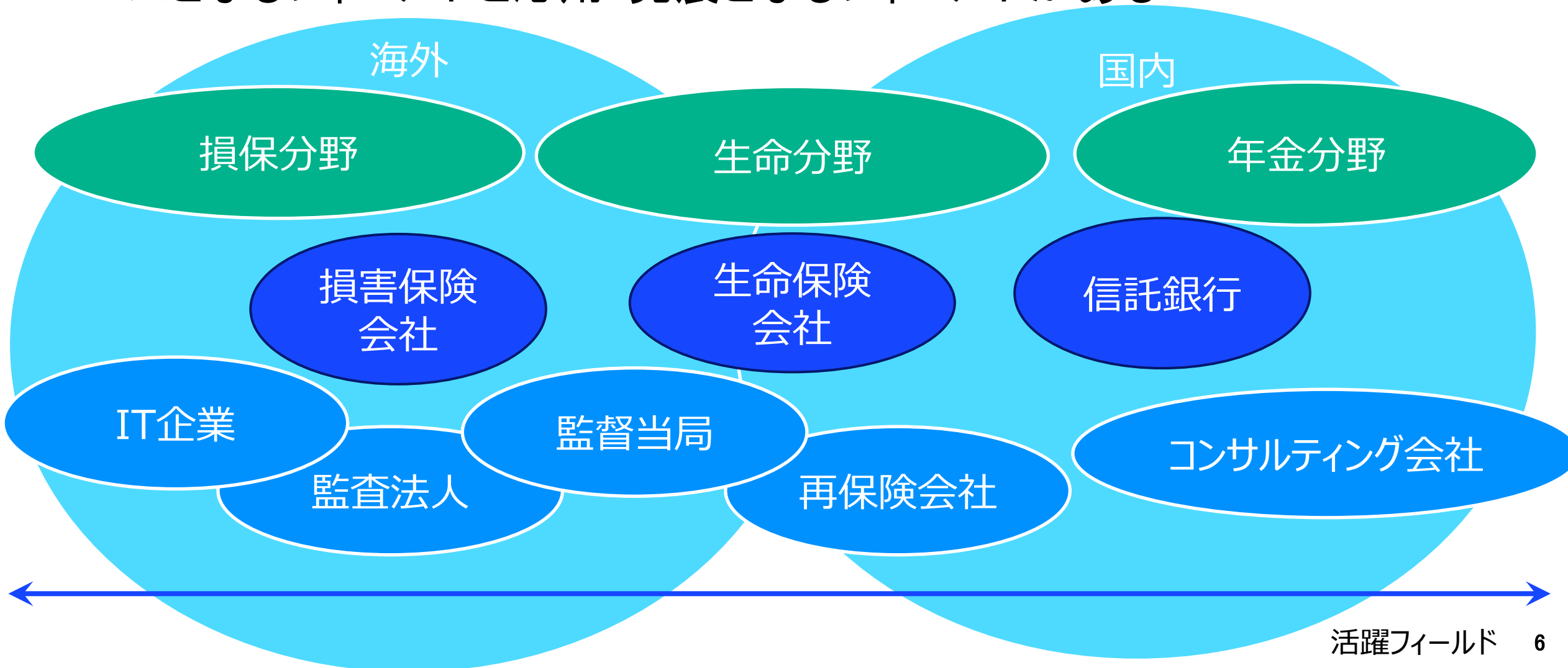
- 私のキャリアの紹介
- チームで働くこと

3. 社会・市場環境の変化と深化

- そろばんからComputer/AIへ
- 厚生年金保険法から保険業法、
そしてUS-GAAPへ（日本の標準語から世界の標準語へ）

1. 活躍フィールドの深化 ~

ベースとなるフィールドと応用・発展となるフィールドがある



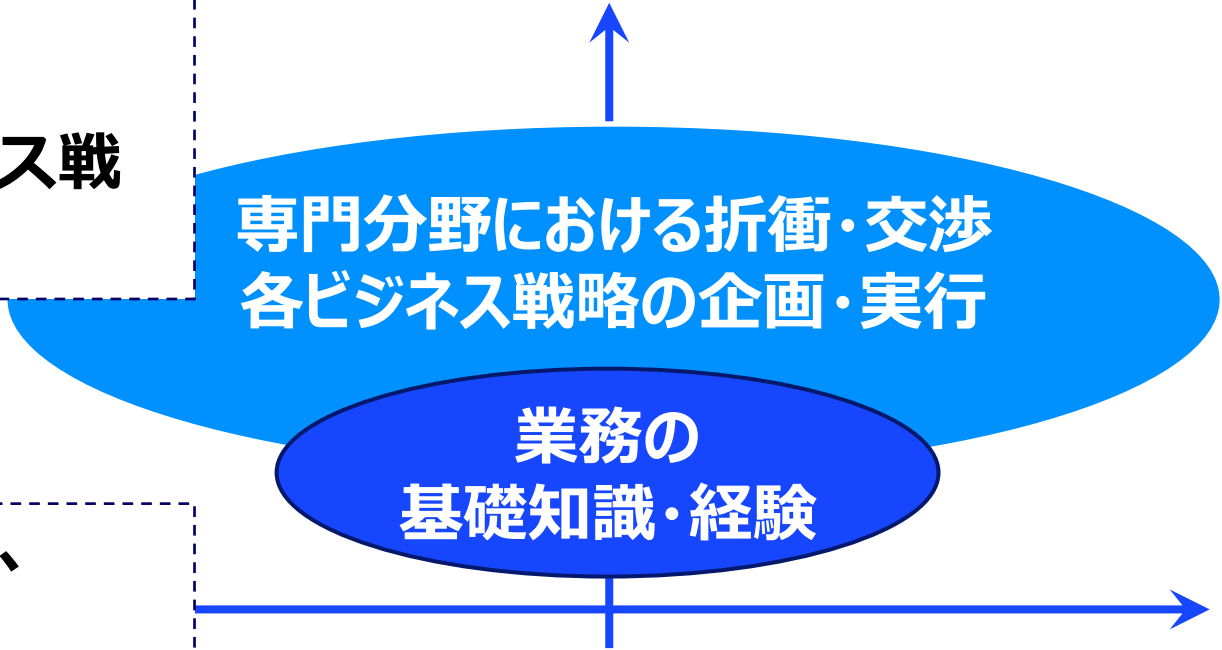
1. 活躍フィールドの深化

ベースとなるフィールドと応用・発展となるフィールドがある

【応用】入社6年目くらいになると
役付きに昇格し、

- ・当局や法人のお客さまと折衝・交渉
- ・後輩を育成しながらチーム運営
- ・他所管とグループ他社と一緒にビジネス戦略を企画・実行

【ベース】入社から5年目くらいまでは、
・業務の知識経験を習得する



専門分野における折衝・交渉
各ビジネス戦略の企画・実行

業務の
基礎知識・経験

1. 活躍フィールドの深化 ~ 年金アクチュアリー

主な業務領域: 企業年金制度の設計・評価

- ・ 確定給付企業年金のプライシングやバリデーション
- ・ 退職給付会計計算
財務諸表(J-GAAP、IFRS、US-GAAPなど)に求められる負債測定
- ・ 企業年金の商品開発や人事戦略などコンサルティング業務

【応用】

- ・ 年金数理人として企業へコンサルティング

【ベース】

- ・ 確定給付企業年金制度の財政決算・再計算
- ・ 退職給付会計計算業務

専門分野における折衝・交渉
各ビジネス戦略の企画・実行

業務の
基礎知識・経験

1. 活躍フィールドの深化～生保分野へ転身

商品数理にはじまり、主計部門における財務管理を担当

主な業務領域：主計および商品数理

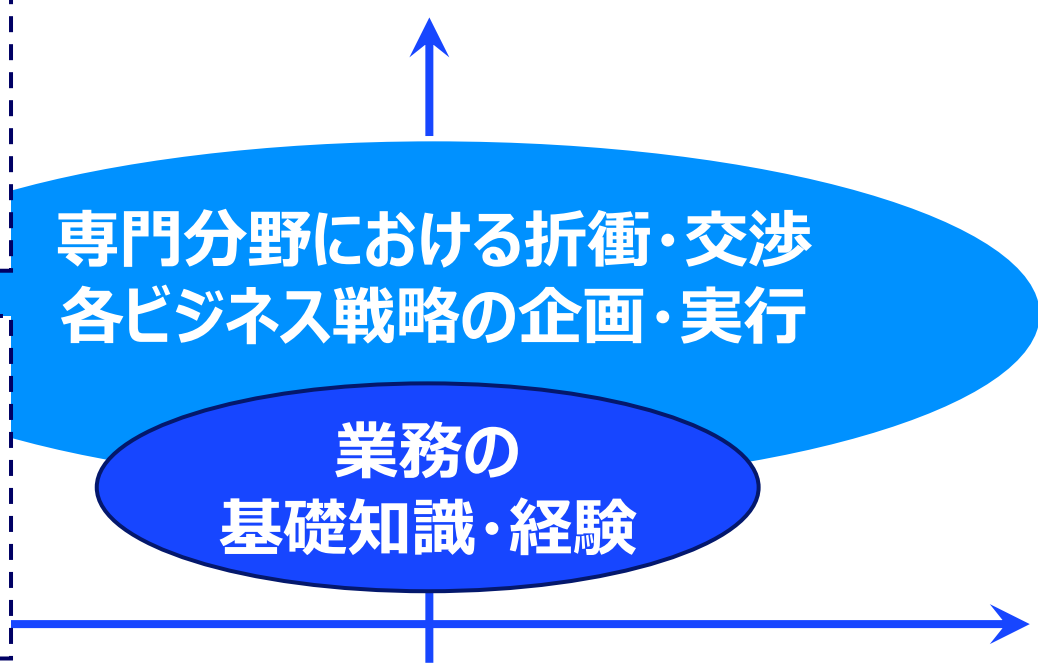
- ・ 生命保険会社のプライシングやバリデーション、リスク管理
- ・ 経営戦略（商品戦略・財務戦略・資本戦略など）への参画、監督当局への折衝

【応用】

- ・ 商品開発：企画・当局折衝
- ・ 財務管理：財務戦略・資本戦略への参画
- ・ 保険引受リスク管理：統合リスク管理、ALM
- ・ その他：法令整備、国際SMR対応など

【ベース】

- ・ 商品開発：商品スキームのプライシング
- ・ 財務管理：収支分析、責任準備金・健全性や企業価値（EV）の評価、契約者配当の算出
- ・ リスク管理：保険料価格の妥当性検証



専門分野における折衝・交渉
各ビジネス戦略の企画・実行

業務の
基礎知識・経験

1. 活躍フィールドの深化 ~ そして再保険分野への挑戦

主な業務領域: 主計および商品数理

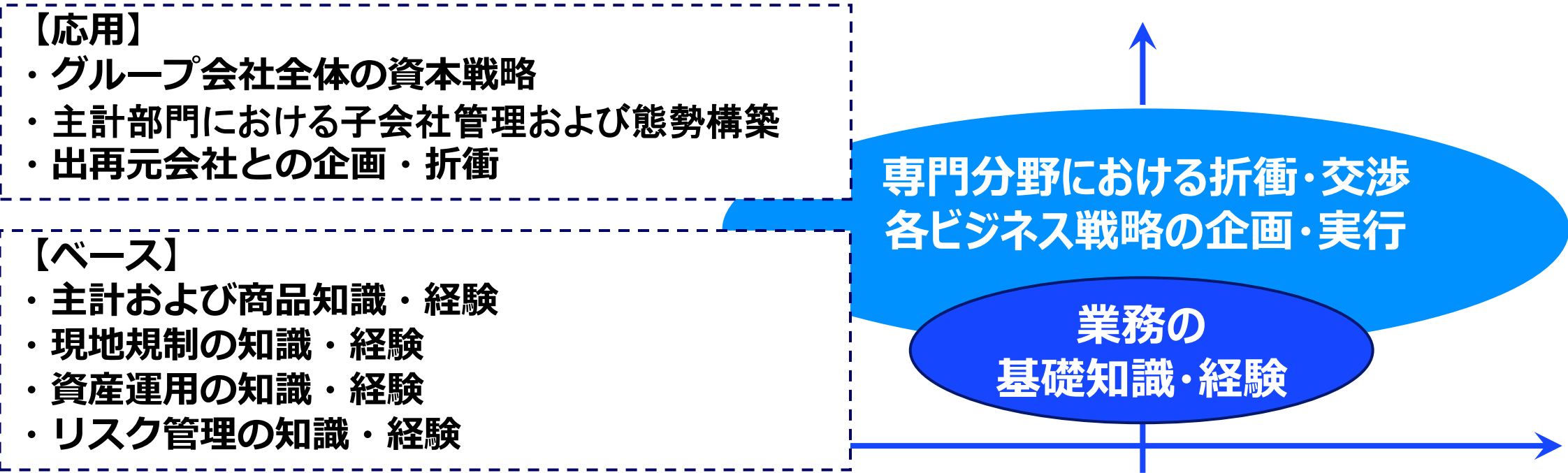
- ・ グループ再保険を活用したグループ会社全体の資本戦略
- ・ 主計部門における子会社管理

【応用】

- ・ グループ会社全体の資本戦略
- ・ 主計部門における子会社管理および態勢構築
- ・ 出再元会社との企画・折衝

【ベース】

- ・ 主計および商品知識・経験
- ・ 現地規制の知識・経験
- ・ 資産運用の知識・経験
- ・ リスク管理の知識・経験



専門分野における折衝・交渉
各ビジネス戦略の企画・実行

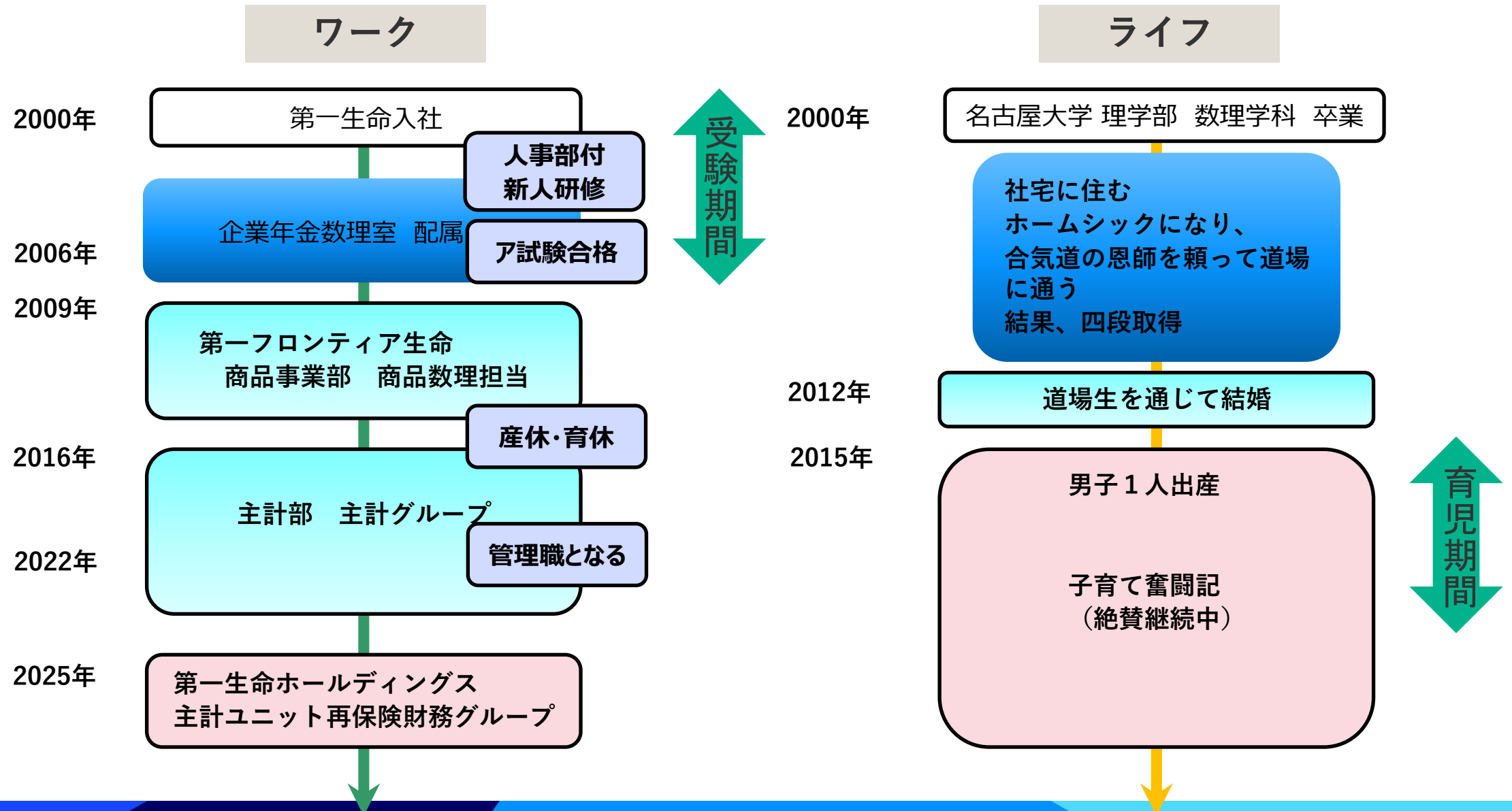
業務の
基礎知識・経験

2. 組織と人生におけるキャリアの深化



あなたは、
1年後、3年後、5年後、10年後
どのような人生を
デザインしたいですか。

2. 組織と人生におけるキャリアの深化 ~ キャリア・ロード・マップ



2. 組織と人生におけるキャリアの深化 ~ 年金分野

2000年4月 (**新人**) 入社 新人研修
2000年7月企業年金数理室配属
退職給付債務の計算および検証
責任準備金等の計算および検証
法人のお客さま説明資料(定型)の作成
2005年4月 (**6年目**) 役付に昇進
5名体制のチーム長を担当
個別企業を担当 (出張あり)
2008年4月 年金数理人の資格取得

1999年4月内定拝受
ア試験の勉強開始
2002年度 準会員
2005年度 正会員

- ・役付となり、責任が一段上がった
- ・特に、大手スーパーの計算はとても時間がかかり、秋に土日出社していた(上司からいい圧を受け覚悟を決めた)
- ・また、試験直前に仕事に呼び戻されるような状況にもあった

2. 組織と人生におけるキャリアの深化～生保分野

社内転職

2009年4月（**10年目**） 第一フロンティア生命
商品事業部 商品数理担当
保険料の算出や算出方法書の作成・当局折衝
金融庁に算出方法書案を説明

2013年4月（**14年目**） 課長に昇進

2015年8月 産休・育休取得

2016年11月 育休から復帰・異動 主計部配属
財務・資本管理、予算策定、保険引受リスク管理
海外の再保険会社と折衝

2022年4月（**23年目**） LMに昇進

・希望かなってキャリアローテーション生保コースへ。2次試験は年金コースで取得していたため、保険業法をはじめ保険コースを勉強!!

2012年12月結婚

2015年10月出産

残業免除を活用

・残業免除にもかかわらず、海外とのミーティングが夜の10時を過ぎる💧

部下12名

2. 組織と人生におけるキャリアの深化～応用の応用

2025年4月（**26年目**）

第一生命HD 主計U 異動

真っ白なキャンバスに
新たなる挑戦！



2. 組織と人生におけるキャリアの深化 ～ チームで働くこと

- アクチュアリーは、保険会社もしくは保険会社にかかわるお仕事をする会社に属することで、仕事をしている
 - 専門職人財であっても組織を構成する一担い手であり、チームで働く
 - 若手のころは、業務の基礎知識や基本的な経験を習得するため、エクセルやワードと向き合って、プライシングやバリデーションなどの業務中心
 - 中堅になってくると、小さなチーム運営や対外的な折衝など一段高いレベルの仕事を行う
 - 管理職になると、課のマネジメント、人財育成や対外業務も行う
- ★LMになって、子供がサッカーチームに入部し、コーチ・選手などの役割やポジショニングなど、自身の業務に考えさせられることが多い

Coffee Break ~仕事で微分積分、使ってるよ！

友人が高校生の子供を連れて遊びに来てくれたときに、

友人 「まいて、数学使って仕事してるよね！」

私 「使ってるよ、微分積分を使って計算しているし、
書類も書いたよ！」

高校生 「（👁️👁️を見開いて）マジで！」

$$C = e^{-qt} \cdot S \cdot N(d_1) - e^{-rt} \cdot K \cdot N(d_2)$$

$$d_1 = \frac{\text{Ln}\left(\frac{S}{K}\right) + \left(r - q + \frac{1}{2}\sigma^2\right)t}{\sigma\sqrt{t}}, \quad d_2 = d_1 - \sigma\sqrt{t}$$



3. 社会・市場環境の変化と深化 ～ 働く環境

そろばんからAIに

2000

- 有線で、一人一台PCが設置、固定電話（書類棚には、まだそろばんが保管）
- 共同トイレ・共同浴室、食堂がある寮生活
- 満員電車に乗って、スーツを着て、9時出社が当たり前（フレックスはまだまだ定着しておらず）

2015

• ...

2025

- Wifiで、ノートPCと携帯電話を貸与、AIの活用を考える時代にちょっと特殊だけれど、会社携帯2台・PC3台・ID4つの仕事環境
- 借り上げ賃貸生活
- 服装はカジュアルに、テレワークでどこにいても仕事が可能

3. 社会・市場環境の変化と深化 ～ 法令等

厚生年金保険法から保険業法、そしてUS-GAAPへ ～日本の標準語から世界の標準語へ

2000

- 厚生年金保険法等から確定給付企業年金法へ
- バブル崩壊が企業年金の運用基盤を揺るがし、会計ビッグバンがその問題を財務諸表上で可視化し、企業年金制度の抜本的な改革が促された

2010

- 2010年4月株式会社化、2016 年持株会社体制に移行
- DL・DFL・NFLの国内3生保体制の確立、海外展開も推進
- 保険業法に基づき業務遂行

2025

- Bermudaに創立したグループ内再保険会社の経営管理として、US-GAAPおよびBMAによる資本規制に基づき業務遂行
- 年金分野・生保分野の枠を超えた、国内外の人財配置

Actuaryの魅力

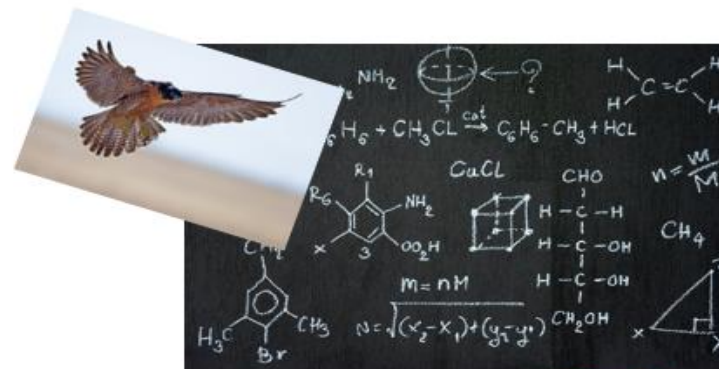
数学とビジネスの融合
将来を予測するプロフェッショナル
国際的なキャリアの可能性



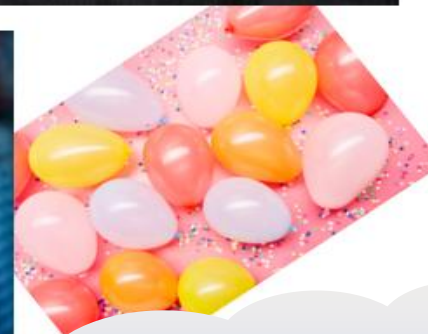
環境は変化するものであり、わくわくすること

- 年金分野からスタートした社会人生活
アクチュアリー試験勉強は、大学受験以上に大変で体力の限界を探りながら仕事と両立
特に、厚生年金基金が終焉を迎え、同時に、アシスタントマネジャーとしての職責を担いながらの最終年度の受験は、前日仕事を覚悟して臨んだことが幸い
 - 第一フロンティア生命にキャリアローテーションし、
職位が上がりながらの基礎的な業務習得は、思うように業務ができず苦しかった、一方で、当局折衝は、当時はやりのプチ半沢直樹
産休明けの異動で主計部。業務範囲が広いことは覚悟していたが、想定以上に多く、100のリスクが毎年顕在化するような大きな変化を感じるばかり
 - HDに異動し、USGAAPやBMAなど海外の制度と英語に向き合う日々
- ➡ 心の在り方と体力づくり
40歳を超えて、改めて、サラリーマンにも体力は必要
世の中が変化しうることに自身が変えられることの心の柔軟性

環境は変化するものであり、わくわくすること



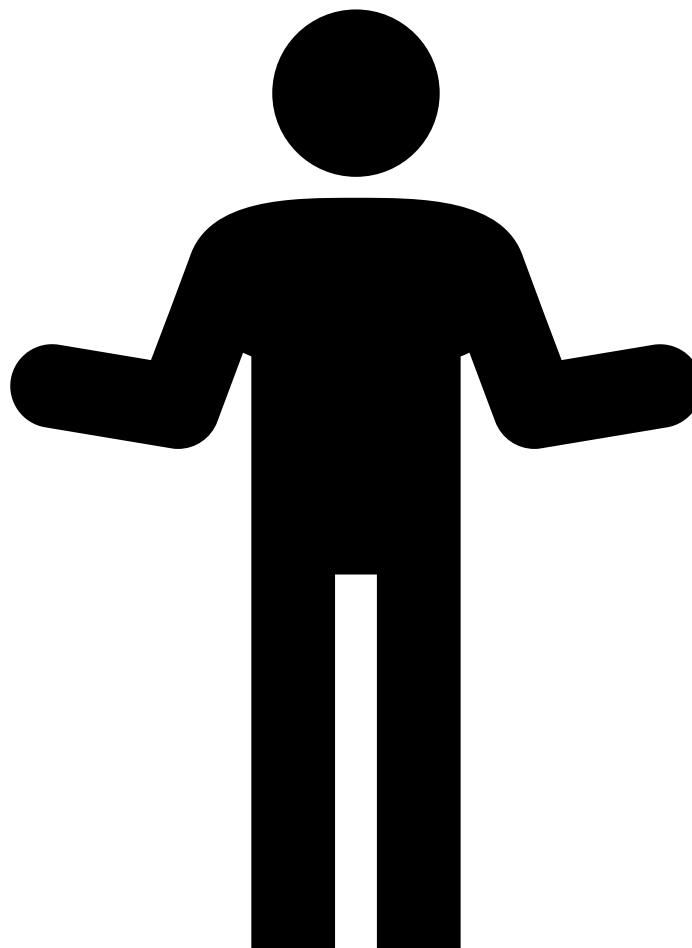
社会人生活で
学んだこと、
苦しんだこと、
解決したこと



• 社会人生活で
良かったこと



- Learn more



【参考】保険業法第 1 条（目的）

この法律は、
保険業の公共性にかんがみ、
保険業を行う者の業務の健全かつ適切な運営及び
保険募集の公正を確保することにより、
保険契約者等の保護を図り、
もって国民生活の安定及び国民経済の健全な発展に資すること
を目的とする。

みんながハッピーで
ありますように！

**あなたは、
1年後、3年後、5年後、10年後
どのようなキャリアを
デザインしたいですか。**

ご清聴ありがとうございました。